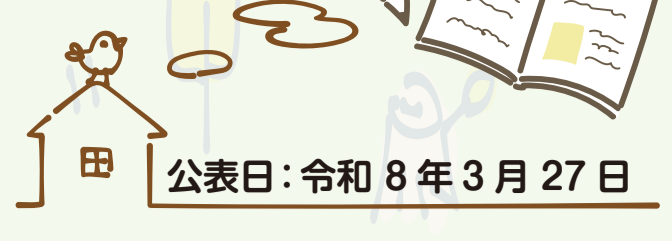


COMPASS 発達支援センター神埼
事業所における自己評価結果(公表)

公表日: 令和8年3月27日



	チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと 思われる点など	課題や改善すべき点
環境・運営・体制整備	1 訪問支援に使用する場合の教員教材は適切であるか。	2		関係機関の活動に影響がないよう、必要最低限の記録用紙を持ち込み対応しております。	
	2 利用希望者に対して、職員の配置数は適切であるか。	2		国の基準では、1つの事業所に児童発達支援管理責任者・管理者を1名以上配置し、訪問支援員を1人以上配置すると定められております。 COMPASSでは資格や経験等を考慮して訪問支援員を配置しております。	
業務改善	3 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返りに、広く職員が参画しているか。	2		訪問支援後には必ず振り返りを行い、次回に向けての準備をおこなっております。	
	4 保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。		2	現時点では保護者様からの評価は未実施となっております。	来年度は保護者様からの評価を実施し、意向を職員間で共有し、迅速に対応できるよう業務改善に繋げてまいります。
	5 従業者の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	2		月に1回のリフレクション会議を実施し、業務内容や療育の質の向上に向けての意見交換をおこなっております。	
	6 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。		2	現時点では第三者評価は実施できておりません。	第三者による外部評価については今後の課題として検討してまいります。
	7 職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	2		月に1回、全事業所を対象とした会議に参加し、他事業所との意見交換を含めた事例検討会を実施しております。	
適切な支援の提供	8 個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、保育所等訪問支援計画を作成しているか。	2		個別支援計画を作成する前に、アセスメントを実施し、定期的な保護者様との面談を通じて、利用児童の状況や課題を確認し、支援計画を作成しております。	
	9 保育所等訪問支援計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	2		ミーティングにて利用児童の様子について意見交換し、課題点や支援方法を共通認識に努めております。	
	10 保育所等訪問支援計画を作成する際には、訪問先施設の担当者等と連携し、訪問先施設や担任等の意向を盛り込んでいるか。	2		訪問先施設から利用児童の日頃の様子や、配慮すべき点等の情報収集に努めております。	
	11 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		全職員で、児童の個別支援計画に基づいた支援目標や支援内容の共通理解に努めております。	
	12 こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	2		保育所等訪問のガイドラインに沿って、保護者様のご意向を取り入れ、個々に適した支援計画を作成しております。	
	13 保育所等訪問支援計画には、保育所等訪問支援ガイドラインの「保育所等訪問支援の具体的な内容」も踏まえながら、具体的な支援内容が設定されているか。	2		保育所等訪問のガイドラインを踏まえつつ、保護者様のご意向を取り入れ、個々に適した支援計画を作成しております。	
	14 保育所等訪問支援計画が職員間で共有され、計画に沿った支援が行われているか。	2		全職員で、支援計画や支援内容の共通理解に努め、実施しております。	
	15 支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	2		ミーティングで、支援方法や内容について情報共有する時間を設け、実施しております。	
	16 支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	2		支援後は、児童発達支援管理責任者へ情報提供するだけでなく、事業所職員や必要に応じて関係機関とも情報共有を図り、支援の質の向上に努めております。	
	17 保育所等訪問支援を実施する際、訪問先の理念や支援手法を尊重して支援を行っているか。	2		訪問先に事前訪問し、訪問先の理念や支援方法を確認し、ご意向に沿った支援ができるよう調整をおこなっております。	
18 毎回の支援に関して、記録を取ることを徹底し、支援の検証・改善に繋げているか。	2		訪問した際は記録を作成し、支援前には過去の記録を確認して職員間で情報共有し、児童の実態を把握した上で支援を実施しております。		
19 定期的に保護者や訪問先の意向の確認やモニタリングを行い、保育所等訪問支援計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	2		半年に一度のモニタリングを通じて、児童の変化や様子把握し、保護者様のご意向に沿った計画となるよう見直しをおこなっております。		
関係機関や保護者との連携	20 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	2		対象児童の状況を理解した職員が参加できるように努めております。 また、会議の内容は全職員に周知しております。	
	21 地域の保健、医療(主治医や協力医療機関等)、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	2		関係機関と積極的に情報共有、相談をおこない、連携した支援ができるよう努めております。	
	22 就学時の移行の際には、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っているか。	2		各関係機関と連携し、情報共有をおこなっております。 また、他事業所とも意見交換をおこない、児童の特性や状況に適した支援ができるよう努めております。	
	23 質の向上を図るため、積極的に専門家や専門機関等に助言を受けたり、職員を外部研修に参加させているか。	2		現時点では実施できておりません。	今後、検討してまいります。
	24 (自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加しているか。	2		現時点では実施できておりません。	佐賀県域自立支援協議会子ども部会の情報が入り次第、検討してまいります。
	25 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	2		支援内容は連絡ツールにて報告をおこない、保護者様との共通理解に努めております。	
	26 家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム(ベアレント・トレーニング等)や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	2		保護者様向けの研修会は実施できておりません。 保護者様の困りごとや悩み事をお聞きし、児童への関わり方等について助言や支援をおこなっております。	保護者様のご意向に沿いながら検討してまいります。
保護者等への説明等	27 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	2		契約時に分かりやすく丁寧な説明を行っております。 内容の変更等があればその都度、ご案内をおこない丁寧な説明を心掛けております。	
	28 訪問先施設に対し、事業の趣旨や訪問支援の目的等について適切に説明を行っているか。	2		開始前には訪問施設を訪問し、趣旨や訪問支援の目的についてご説明しております。	
	29 保育所等訪問支援計画を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点から、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	2		作成にあたり児童発達支援管理責任者・訪問支援員が面談をおこない、保護者様のご意向に沿って支援計画の作成に努めております。	
	30 「保育所等訪問支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から保育所等訪問支援計画の同意を得ているか。	2		保護者様へ丁寧に分かりやすい言葉で説明をおこない、同意を得ております。	
	31 定期的に、家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言や支援を行っているか。	2		面談や電話等にて保護者様のお悩みやご質問に適切な支援方法や助言をおこなっております。	
	32 父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。	2		現時点では、父母の会を開催することができておりません。	保護者会等の開催につきましては、保護者様のご意向に沿いながら検討してまいります。
	33 こどもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	2		保護者様からのご相談や依頼には迅速な対応を心掛けております。	
	34 定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	2		季節ごとのCOMPASS便りやブログなどで事業所の取り組みを発信しております。	
	35 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の使用や使用後の処理、保管については細心の注意を払い、鍵付きの書庫にて厳重に保管しております。	
	36 障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	2		ご意向に沿った支援・配慮を心掛けております。	
訪問先施設への説明等	37 訪問支援に加え、訪問先からの相談等に適切に応じる体制を整え、必要な助言や支援を行っているか。	2		訪問支援日以外でも相談を受け付けている旨をご案内しており、随時対応できる体制を整えております。	
	38 保育所等訪問支援の実施後に、訪問先施設とカンファレンスを行っているか。	2		訪問支援の実施後には、担当の先生方とのカンファレンス等のフィードバックを提供する時間を設けていただいております。	
	39 保育所等訪問支援の実施後に、家族等へ適切に支援内容等の共有を行っているか。	2		訪問支援の実施後は、保護者様への報告をおこなっております。	
	40 個人情報の取扱いに十分留意しているか。	2		個人情報の取り扱いには細心の注意を払い、鍵付きの書庫で保管しております。	
	41 訪問先施設からの相談に適切に応じ、信頼関係を築きながら、専門的な助言を行っているか。	2		訪問支援先の施設ごとで受け入れ体制や介入方法などが異なるため、職員の方々のご意向やご意見を確認しながら、対象児童への支援力が向上するよう助言させていただいております。	
非常時等の対応	42 事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防災マニュアルにより、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、発生を想定した訓練を実施しているか。	2		保護者様がいつでも閲覧できるように、事業所入口にマニュアルを設置し、災害等の発生を想定した訓練も定期的におこなっております。	
	43 安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	2		定期的な危険箇所の有無について確認し、災害訓練をおこない、安全の確保につなげております。	
	44 ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	2		ヒヤリハットを記録で残し、職員間で周知するよう心掛け、状況を確認しながら再発防止に努めております。	
	45 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	2		事業所内で研修をおこない、定期的な児童への対応等、意見を出し合いながら、虐待防止に努めております。	
	46 どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、児童発達支援計画に記載しているか。	2		利用契約書に原則として身体拘束の禁止を記載していますが、やむを得ず必要となる場合には、保護者様の承諾を得て支援計画に記載するようになっております。	

